５．学会講演でのプロジェクタの原稿について

一般論として, プロジェクタを有効に使えば, 限られた時間の中でも良い発表ができます. 講演内容にもよりますが, 講演用シートは大体３分間に１枚が目安ではないかと思われます. 遠くから見ることを前提にすれば，１ページあたりの行数は８行程度が適当でしょう.

プロジェクタを使用する場合，記載内容を絞り込み，図表の利用など工夫を凝らしたシートを準備すると，印象深い講演を行うことができます．詳細な数式は講演シートには書かずに予稿集を参照してもらうなどしてみたらいかがでしょうか. また, これは人によりますが, 講演用シートは手書きの方がかえって読みやすい，ということもあります．TeX を利用すると確かにきれいなシートができますが，１００人を越える教室での発表の効果は２０人程度の研究会の場合とは異なります．予稿集と講演用シートは同じではありません.

大学院生をはじめとする若い会員の皆様にとっては学会講演が特に大切な発表の場でもありますので，講演用シート作成について予めよく考えていただくことを，ここに敢えてお願いする次第です.